

授業科目名 ( 英文名 )	特別支援教育論	科目区分 対象学生	
単位数	1.00	開講年次・ 学期	2年次・後期集中
担当教員	古川 恵美	所属	看護学部
オフィス・場所		連絡先	
講義目的及び到達目標	<p>1.特別の支援を必要とする幼児児童生徒の障害の特性及び心身の発達を理解し、説明できるようになる</p> <p>2.特別支援教育に関する制度の理念や仕組みを理解し、説明できるようになる</p> <p>3.特別支援教育に関する教育課程の枠組みを踏まえた個別の指導計画及び個別の教育支援計画を作成する意義と方法を理解し、説明できるようになる</p> <p>4.特別な支援を必要とする幼児児童生徒やその保護者の思いを知り、合意形成していく重要性について理解することができる</p>		
講義内容・授業計画	<p><b>講義内容</b> 特別支援教育は特別な場や人だけが関わる教育ではなく、通常の学級を含めて一人ひとりのニーズを把握し、支援することが求められる教育である。 本講義では、特別の支援を必要とする幼児児童生徒の学習上又は生活上の困難を理解し、個別の教育的ニーズに対して、他の教員や関係機関と連携しながら組織的に対応していくために必要な知識や支援方法を理解できるよう解説する。</p> <p><b>授業計画</b> 第1回：インクルーシブ教育システムを含めた特別支援教育に関する制度の理念や仕組み 第2回：特別の支援を必要とする幼児児童生徒の心身の発達、心理的特性及び学習の過程 第3回：視覚障害・聴覚障害・知的障害・肢体不自由・病弱等について 第4回：発達障害（学習障害・注意欠陥多動性障害・自閉症スペクトラム障害）について 第5回：「通級による指導」及び「自立活動」の教育課程上の位置付けと内容について 第6回：個別の指導計画と個別の教育支援計画について 第7回：特別支援学校のセンター的機能と、各学校における支援体制の構築について 第8回：特別の教育的ニーズのある幼児児童生徒の学習上又は生活上の困難とその対応について</p>		
テキスト	独立行政法人 国立特別支援教育総合研究所 特別支援教育の基礎・基本 2020, ジェアース教育新社		
参考文献	授業中に適宜紹介します。		
成績評価の基準・方法	定期試験（レポート試験）：100%（ただし、大学試験規則に基づく出席回数を満たすことが試験を受けるための条件となります）		
履修上の注意・履修要件	<p>遠隔授業による指導を含みます。</p> <p>当授業は、明石看護キャンパスから各キャンパスへ配信する授業形態であり、配信側となる明石看護キャンパスの履修者は対面授業となりますが、受信側となる各キャンパスの履修者は遠隔授業となります。</p> <p>なお、新型コロナウイルス感染症対策として、自宅等でのオンライン授業を実施する方法とする場合もあります。自宅等でオンライン授業の受講を視聴できる通信環境(PC・タブレット等の端末やWi-Fi環境)が必要となる場合があります。</p> <p>最終的な授業方法は履修登録後に決定・連絡します。</p>		
実践的教育	特別支援教育に関わる養護教諭としての豊富な実務経験をもつ教員が講義を行います。		

## 備考

特別支援教育に関わる内容は、教育の全てに関連しています。そして、人にかかわる仕事を志す全ての方に関心を持っていただきたいと思います。